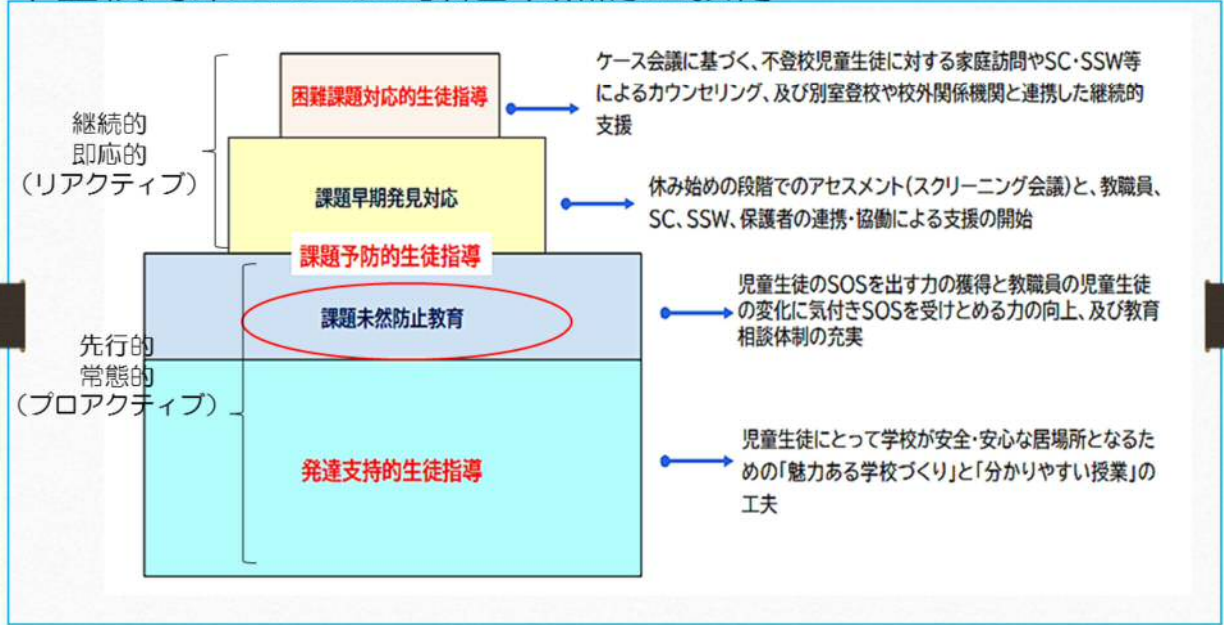


## 不登校児童生徒への支援②

### 不登校対策としての 課題未然防止教育

シリーズ「不登校児童生徒への対応を考える パート②（ツー）」  
今回は不登校対策としての課題未然防止教育について学び、考えていきましょう。  
スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの先生達にも参加していた  
だけると、より効果のある研修となります。

## 不登校対策としての課題未然防止教育



令和4年度の生徒指導提要の改定によって、生徒指導の構造の整理が行われました。

この校内研修プログラムでは生徒指導提要の改定内容である2軸3類4層構造の考え方に基づいて、具体的な支援内容を理解、実践できるように構成しています。今回はここ★

不登校対策としての「課題未然防止教育」をどのように考え、実際の対応をしていけばよいのか皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

## 不登校対策としての課題未然防止教育

### (1) SOSを出すことの大切さ



不登校対策としての課題未然防止教育では、2つの項目をあげて学校が実践していくと良い具体的な内容を示しています。

1つは「SOSを出すことの大切さを子ども自身が身に付けていけるようにする」ということです。

悩みや不安などは、いつ起こるか分かりません。★悩みが生じたときに、すぐに話を聴いてもらい相談できる体制をつくることは、児童生徒の安心感につながります。

しかし、誰もが自分自身の悩みを簡単に出来る訳ではありません。

★悩みがあることは「恥ずかしいこと」と思い込み、人に相談することを否定的に捉える児童生徒も一定数いることは確かです。

## 不登校対策としての課題未然防止教育

### (1) SOSを出すことの大切さ



困っていても出しにくいこともあるだろう・・・ということ、教職員はもちろん周りの児童生徒や大人たちがしっかりと理解し、援助していく必要があります。また、児童生徒自身も、悩んだときに、人に話す・聴いてもらう（言語化する）ということの重要性を理解するために、

★ソーシャルスキルトレーニングや、

★構成的グループエンカウンター、★対人スキルアップトレーニングなどの★心理教育プログラムを計画的に実施していくことが有効です。



## 不登校対策としての課題未然防止教育

### (1) SOSを出すことの大切さ



SC、SSWを活用



保護者を対象  
とした学習会



また、★養護教諭や★SC・SSWを活用した心身の健康の保持増進に関する教育や★保護者を対象とした学習会も併せて実施していくことが重要です。学校全体で体制を整備し、SOSを出せる子ども達を増やしていくことが不登校対策の課題未然防止の取組となります。

## 不登校対策としての課題未然防止教育

### (2) 教職員の相談力向上のための取組



こうした児童生徒からのSOSをキャッチするためには、教職員が、児童生徒の状況を★多面的に把握するための研修を行い、教職員の★意識改革を目指すことが求められます。

そこで、2つめのポイントとして  
教職員の相談力向上のための取組をしていくことについてお話しします。

## 不登校対策としての課題未然防止教育

### (2) 教職員の相談力向上のための取組



子ども達を多面的に理解していくためには

★教員のアセスメント力を向上させるための取組として、様々な研修においてその知識を得たり、多様な観点から子どもの背景を考えたりして、常にその資質をアップデートしていく必要があります。

また、SC・SSWによる教員とのコンサルテーションなども大切にされています。教職員の教育相談に携わるための資質を向上させ★、自信を持って児童生徒への支援をすることが★未然防止の第一歩となると言えるでしょう。

## 不登校対策としての課題未然防止教育

### ミニ ワーク①

島根県教育センターが開発した  
「気にかかる子どもに関するワークシート集」を活用  
【手順】

- 1 ワークシートに記入
- 2 3～4人のグループで共有
- 3 メンバーの一つの事例を、実際にやってみる
- 4 どんな気持ちでしたかシェアリング



今回は、児童生徒からのSOSをキャッチするために、教職員が、児童生徒の状況を多面的に把握するための演習を行ってみることにしましょう。

手順はこのスライドに示した通りです。

これまでに教育センターが開発した「気にかかる子どもに関するワークシート集」を使用します。（10秒後）★



# 不登校対策としての課題未然防止教育

## A-9

※気にかかる子ども一人取り扱ってください

### 喜ぶって嬉しい言葉・喜ぶって嬉しくない言葉を考えてみましょう

喜ぶって嬉しくない言葉、喜ぶって嬉しい言葉、それぞれ3つずつ考えて書いてください。

- 私は、先生に \_\_\_\_\_ と喜ぶって嬉しくないなあ。
- 私は、先生に \_\_\_\_\_ と喜ぶって嬉しくないなあ。
- 私は、先生に \_\_\_\_\_ と喜ぶって嬉しくないなあ。
- 私は、先生に \_\_\_\_\_ と喜ぶって嬉しいなあ。
- 私は、先生に \_\_\_\_\_ と喜ぶって嬉しいなあ。
- 私が \_\_\_\_\_ した時、 \_\_\_\_\_ と喜ぶって嬉しいなあ。
- 私が \_\_\_\_\_ した時、 \_\_\_\_\_ と喜ぶって嬉しいなあ。



その子にとって、喜ぶって嬉しい言葉、喜ぶって嬉しくない言葉、それぞれ3つずつ考えて書いてください。その子が喜ぶって嬉しい言葉、その子が喜ぶって嬉しくない言葉、それぞれ3つずつ考えて書いてください。

※気にかかる子ども一人取り扱ってください

## B-10

※気にかかる子ども一人取り扱ってください

### どのようなことで、どのようにかかわっていただけるか考えてみましょう

気にかかる子どもへの対応方法を具体的に考えてみましょう。

1. どのようなことで、どのようにかかわっていただけるか考えてみましょう。

項目	具体的にどのようなことでかかわりますか？ 具体的にどのようなことでかかわっていただけるか？
朝・昼・夜に	
授業中に	
休み時間に	
学習したノートで	
授業や行事などで	
学校の場外に	
その他の方法に （例：電話、メールなど）	

2. その他、どのようなことか書いてください。



その子にとって、喜ぶって嬉しい言葉、喜ぶって嬉しくない言葉、それぞれ3つずつ考えて書いてください。その子が喜ぶって嬉しい言葉、その子が喜ぶって嬉しくない言葉、それぞれ3つずつ考えて書いてください。

※気にかかる子ども一人取り扱ってください

**カスタマイズ**

ワークシートは「気にかかる子どもに関するワークシート集」A-9,B10を今回の演習用にカスタマイズしたものを使用します。  
お手元にワークシートは準備してありますでしょうか？



## 不登校対策としての課題未然防止教育

不登校対策としての課題未然防止教育

（1）言ってほしい言葉

いつ、どこで、何を言いたいのかを記入してください。

わたしは先生に \_\_\_\_\_ と言ってほしいなあ

わたしは先生に \_\_\_\_\_ と言ってほしいなあ

わたしは \_\_\_\_\_ さんに \_\_\_\_\_ と言ってほしいなあ

（2）どのような声かけをしたらよいか

いつ	どこで	具体的にどのような声かけをしたらよいか
朝・終りの時（ ）	教室（ ）	
授業時間（ ）	教室（ ）	
休み時間（ ）	廊下（ ）	
部活・課外（ ）	校庭（ ）	
学校行事（ ）	職員室（ ）	
その他（ ）	その他（ ）	
（ ）	（ ）	

※実施後の振り返りに  
（3）例、どのようなことを感じていますか

言ってほしい言葉

スライドは一旦停止を

どんな場面で...

では、シートの（1）にその子が、言ってほしいと思う言葉を記入してみましよう。

できたら、シートの（2）中から1つか2つ声をかけやすい場面（いつ、どこで）を選び、○をしてください。

その後、具体的にどのような声かけをしたらよいか、気を付けることはどんなことか記入してみましよう。

時間は3分間です。

一旦、動画を一時停止にしてください。★

## 不登校対策としての課題未然防止教育

### ミニ ワーク②

- 個人で考えた内容をグループで話し合っ共有してみましよう

～時間があれば～

- その後、一つの事例を選び、グループの先生に聞いてもらいましよう。

どのように声かけを試みようと思うかグループで共有してみましよう。  
その後時間があれば・・・  
次に一つの場面を選び、実際のやり取りをやってみましよう。



## 不登校対策としての課題未然防止教育

### ミニ ワーク②

○ 個人で準備を済ませて共有して  
みましょ

～時間があ

○ その後、先生の先生に聞いてもらいましょう。



スライドは  
一旦停止を



一旦、動画を一時停止にしてください。★  
再開する時、やり取り場面をしない場合は、次のスライドは1つとばしてまとめ  
からご覧ください。  
では、どうぞ！

## 不登校対策としての課題未然防止教育

### ミニ ワーク②

～実際の場面をやってみた場合～

※やり取りを実際にやらなかった場合は、  
次のスライドに移動します。

- 声かけをされた子ども役の先生はどんな気持ちになりましたか？
- また、周りで見っていた先生はどのように感じられたでしょう？

いかがでしたか？

自分が実際に声かけをしてみると声かけをされた方はどのように感じるでしょうか？

客観的に周りで見っていた先生方からも感想を話してもらいましょう。

時間は5分間です。

一旦、動画を一時停止にしてください。

## 不登校対策としての課題未然防止教育

### ミニ ワーク②

～実際の場面をやってみた場合～

※やり取りを実際にやらなかった場合は、



スライドは  
**一旦停止を**

- 声かけ  
なりまし
  - また、周  
でしよ
- ～気持ちに  
～感じられた



時間は5分間です。  
動画を一時停止にしてください。

## 不登校対策としての課題未然防止教育

(まとめ)



多忙な学校生活の中で、気にかかってはいてもその子へなかなかかわれない時もあることと思います。

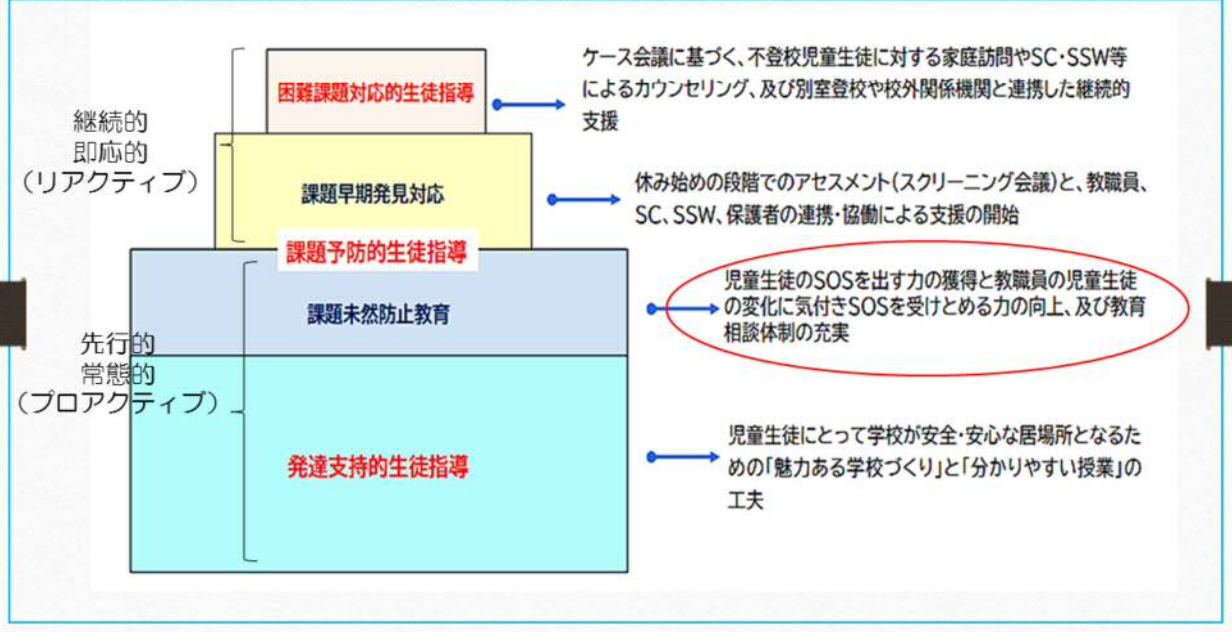
まとまったかわりができていなくても、さまざまな生活場面において、★どのようにかかわりたいかを意識しておくだけでも、かわりの工夫がなされたり、さりげないかわりが繋がったりするのではないのでしょうか。

また、その子が言ってほしいと思っている言葉は、その子が必要とし、その子の心に響く言葉ではないのでしょうか。

★どんな言葉や言い方がその子に届くか、望ましい行動を生み出すかを考えながら言いたいものです。



## 不登校対策としての課題未然防止教育



いかかでしたでしょうか？今回は同僚の先生と演習を行いました。

生徒指導提要には

SCやSSWなどとの連携により、★教員の受信力を磨くための取組が必要と書かれています。

SC・SSW等の心理や福祉の専門家に参加してもらい、その意見を頼りにしながら、自らの「児童生徒のちょっとした変化に気づく力」を養っていくことが「課題未然防止教育」を実践していく上でとても大切なことだと言えます。

# レッツ チャレンジ！！



今回の研修を一つのきっかけとし、日々の実践の中で積み重ねていかれることを願っています。  
以上で「不登校対策としての課題未然防止教育」のプログラムを終了します。お疲れ様でした。

## 不登校児童生徒への支援②

### 不登校対策としての 課題未然防止教育

#### 【参考・引用】

- 生徒指導提要（文部科学省）2022年
- 月刊 学校教育相談 2023 1月号
- 月刊 生徒指導 2022 1月号
- 「気にかかる子どもに関するワークシート集」（島根県教育センター）

#### 【BGM】

- 甘茶の音楽工房 <https://amachamusic.chagasi.com/>